



2024年3月1日

各 位

会 社 名 インテグラル株式会社
代 表 者 名 代表取締役パートナー 山本 礼二郎
(コード番号：5842 東証グロース)
問 合 せ 先 CFO&コントローラー 澄川 恭章
(TEL. 03-6212-6100)

5号ファンドシリーズのファーストクロージングに関するお知らせ

当社グループは、5号ファンドシリーズについて、ファーストクロージングを行いましたので、その内容と今後の見通しをお知らせ致します。

5号ファンドシリーズは、当社グループが運用することを目的に新たに設立したファンドであるインテグラル5号投資事業有限責任組合、Innovation Alpha V L.P.、Initiative Delta V L.P.の総称です。

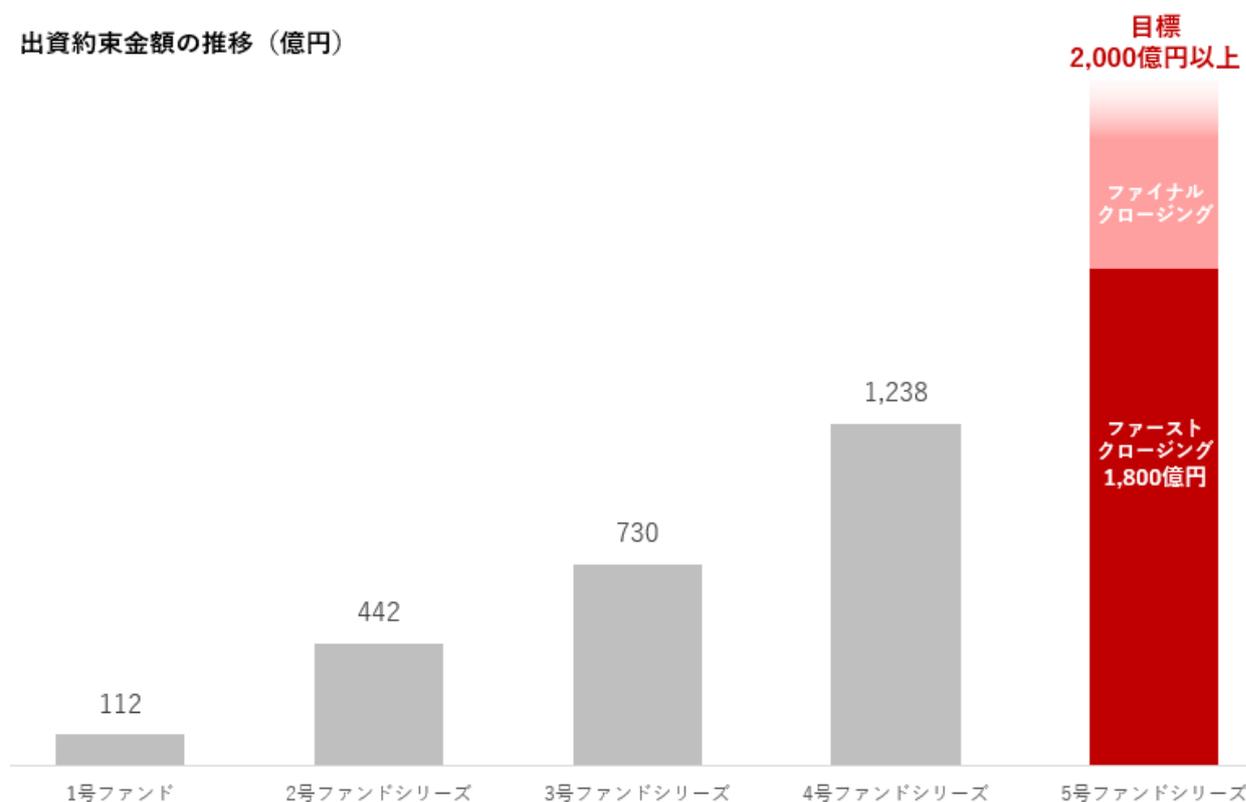
記

1. 5号ファンドシリーズに係るファンドレイズ活動

当社グループは、複数の国内・海外の機関投資家と投資事業有限責任組合契約及び Limited Partnership Agreement (以下、「組合契約」といいます。)を締結し、約1,800億円を5号ファンドシリーズのファーストクロージングを行いました。

今後もファイナルクロージングに向けてファンドレイズ活動を継続する予定であり、最終的な5号ファンドシリーズの出資約束金額は2,000億円以上を目指しております。

出資約束金額の推移 (億円)



2. 今後のスケジュール

5号ファンドシリーズのファイナルクロージングは2024年内を見込んでおります。

3. 当社の連結業績に与える影響

当社グループは、組合契約に基づいて、運用・助言するファンドの投資期間の開始日から投資期間中は、出資約束金額に対する一定の割合の金額を管理報酬として受領しております。

従って、2024年12月期に発生する5号ファンドシリーズの管理報酬は、ファイナルクロージング時の最終的な出資約束金額及び投資期間開始時期により変動致します。管理報酬の発生開始時期及びその金額が明確となった際に、改めてお知らせ致します。

尚、2024年2月13日付の決算短信の「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」で開示をした2024年12月期見込の受取管理報酬には、当該開示時点で当社が見込んでいた5号ファンドシリーズの最終的な出資約束金額及び投資期間開始時期に基づいて算定した場合の管理報酬が含まれております。

【新たなファンド設立時のクロージングに関するご説明】

当社グループが、新たなファンドを組成する際には、前号ファンドシリーズに出資をしているLP投資家を中心とした新規LP投資家を含む複数の投資家と主要な条項（出資約束金額の上限等を含む）を合意し、当該投資家との間で組合契約を締結致します（ファーストクロージングといえます）。

その後、上記の組合契約における合意内容を前提として、新規のLP投資家を含む多数の投資家へ募集行為を継続し、当該投資家との間でも組合契約を締結致します（追加クロージングといい、最終の追加クロージングをファイナルクロージングといえます）。

以上